



MIZ

株式会社ミズ

本 社

〒840-0054 佐賀県佐賀市水ヶ江1丁目1番11号
TEL:0952-22-7974 FAX:0952-22-7950

目指すのは
「薬を売らない薬屋」です

MIZ
株式会社ミズ

ミズは、人の薬から地域の薬になり、
幸せな人をつくる会社です



明治43年(1910年)の創業以来、株式会社ミズは100余年にわたり、地域の皆様の健やかな暮らしに寄り添い続けてきました。私たちの使命は、単に薬を届けることではありません。それは、薬のいない「街づくり」を通して、心と身体が健康で、誰もが生き生きと輝ける街を地域と共に築き上げることです。

ミズが大切にしている考え方のひとつに、「ミズのお店はモノ売り場にしない。コトを売ってケアを始める処とする」とあります。薬局は必要以上に薬を売る場所ではなく、地域の皆様が健康になるための「コト」を提供するために存在します。病気の治療や改善はもちろん、美しさへのサポートまで。皆様がいつまでも、心も身体も健康で幸せに過ごせることを願い、私たちはこれからも地域から必要とされる存在になることを目指します。

地域に深く根差し、皆様にとってなくてはならない「かかりつけ薬局」として。そして「ウェルビーイングな街づくり」を未来へと広げていく存在として。ミズはこれからも、皆様と共に歩み、心身ともに健康で活気に満ちた、笑顔あふれる街の創造に全力を尽くします。

contents

ミズのあゆみ	3
事業展開	5
健康な店づくり	7
健康な街づくり	9
土壌となる人づくり	11
代表メッセージ	13
会社概要	14

MIZ HISTORY

創業以来、私たちは地域の皆様の健康に真摯に向き合ってきました。

先代たちの情熱と理念を受け継ぎ、「薬を売らない薬屋」として、地域に貢献できる取り組みを続けています。

第一の創業

初代溝上金一

明治43(1910)年
『溝上薬局』開局



「作れお役に立つ身体」の理念のもと、佐賀県有明町に開局。その後、昭和10(1935)年に白石町で製薬を創業。「人参強壯圓」が評判となって全国に広がり、第35代内閣総理大臣平沼騏一郎より感謝状を授与された。

第三の創業

三代目溝上泰弘

平成4(1992)年

溝上薬局を『株式会社ミズ』に改組



佐賀市水ヶ江の『溝上薬局』(医薬品卸業から分離独立)を起点に、調剤薬局や佐賀県で初のドラッグストアの展開を開始。平成4(1992)年『株式会社ミズ』に社名変更。

1910

1949

第二の創業

二代目溝上勝一

昭和24(1949)年

『溝上薬品株式会社』創業



次男の久男、三男の徹とともに兄弟で医薬品卸業『溝上薬品株式会社』を創業し、佐賀県内で事業を展開。後にシンコー薬品、キョーエイ薬品(現(株)アステム)と合併。

平成11(1999)年

佐賀県初のドライブスルー調剤薬局



他にも、24時間お電話相談、ドラッグストア、薬剤師教育研修センターなど地域初のオリジナルサービスを展開。

1992

1999

平成22(2010)年

創業100周年

『株式会社漢方みず堂』設立



漢方相談薬局として赤坂店と空港通り店で開店。お客様のお悩み、ご不安などを受け止め、一緒に歩み、元気になっていただくことを大切にしている。

平成24(2012)年

自治体との連携協定を締結



「健康増進!佐賀県と株式会社ミズとの連携と協力に関する協定」を佐賀県と締結。がん検診啓発イベントやロコモ予防活動など自治体と連携した健康増進活動を加速。

※写真は健康づくり増進に向けた佐賀市との事業連携協定(2018年)の様子

平成28(2016)年

「優良100年企業」受賞

九州・沖縄地区「100年顕彰」にて佐賀県で初めて表彰。熊本地震被災地への薬剤師派遣など地域活動が評価された。

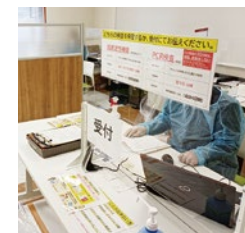
平成29(2017)年

「健康寿命をのばそう!アワード優秀賞」受賞

高齢者向け複合施設「そいよかね」を中心とした介護予防・高齢者支援の取組及び行政連携事業が評価。「第6回健康寿命をのばそう!アワード」で厚生労働大臣 優秀賞を受賞。

令和3(2021)年

新型コロナウイルスへの対応



佐賀県から薬剤師支援要請を受け、2021年1月より薬剤管理と服薬支援を開始。2022年には一般検査事業として抗原検査またはPCR検査受付を開始。

2000

2010

平成12(2000)年

化粧品専門店『MIZ』開店

「美しく、健やかに」との想いから、化粧品事業がスタート。商品を売るのではなく、お客様一人ひとりの「キレイになる体験」を提供。



2011

平成23(2011)年

『おへそ保育園』開園



エスプラッツ再開発で指定管理者として平成19年(2007年)から行う。「保育園が欲しい」という住民の声から認可外保育所「おへそ保育園」を開園。

※2017年社会福祉法人みずものがたりへ移行

2012

2014

平成26(2014)年

高齢者向け複合施設『そいよかね木原』
『LAWSON+MIZ』1号店を開店



薬局とコンビニ、医療モール、介護施設などが集まった複合施設「そいよかね木原」が誕生。コンビニで健康相談、美容もできる新業態の1号店。地域イベントへの参加や九州で初の「コンビニ健診」も実施。

2016

2017

令和2(2020)年

高齢者向けマンション付き複合施設
『そいよかね水ヶ江』開設



佐賀市民会館跡地に、地域の皆様が集まるコミュニティ施設を開設。薬局、漢方相談、化粧品の他、図書館、食堂、温浴施設、美容室の商業施設と住居が一体となった施設「みずがいえ」を運営。

2020

2021

さらなる健康な街づくりへ事業を展開

ウェルビーイングな 街づくりを目指して

「薬を売らない薬屋」として、日々の健康づくりから治療後のケアまで、地域の皆様の健康に寄り添って歩んできました。専門性を高めた社員が医療・介護の最良のパートナーとなり、「人」が育ち、「店」が愛されることで、より良い「街」の未来を描いていきます。

健康な

“店”づくり



溝上薬局
SINCE 1910



LAWSON + MIZ
ローソン+ミズ

地域の皆様

医 食 住 育 薬 介 美 運

総合健康生活支援

MIZ 溝上薬局

予防

病気・医療

予後(ケア)

「保険調剤薬局」から
「かかりつけ薬局」へ

薬局ネットワーク

医療機関との
連携

自治体との
取り組み



健脚習慣スタジオ
アリス



健康と生きがいのコミュニティ
そいよかね

健康な

“街”づくり



みず
漢方
堂



MIZ
My Cosmetic House
ミズコスメ

土壌となる

“人”づくり



“薬局”のその先へ地域を支える新しいかたち

健康な店づくり

在宅医療



住み慣れた住まいが、もっと快適な療養の場に 薬剤師が多職種と連携し、在宅医療を支える

在宅医療は、患者様が住み慣れた環境で療養することで、精神的・肉体的な自立を支援し、QOL(生活の質)の向上につなげます。それは同時に、介護を担うご家族の精神的・身体的な負担を和らげる一助にもなります。私たち溝上薬局は、医師やケアマネージャーと連携し、薬剤師がご自宅や施設を訪問して、複数のお薬管理、飲み忘れ防止、服用のタイミング、飲みにくさ対策等、お薬に関するお困りごとを解決し、薬物療法の有効性と安全性の向上に貢献します。

住宅型有料老人ホーム りんごの樹様

薬剤師の方が利用者様のお名前入りで薬を一包化し、色分けして分かりやすく管理してくださるので、誤薬の不安が減り、職員の業務負担も軽減されています。利用者様の急変時にも迅速にお薬を届けていただける、安心して頼れるパートナーです。



溝上薬局

SINCE 1910



病気になる前段階から寄り添う「健康サポート薬局」

病気でもなくとも気軽に立ち寄れる薬局を大切にしています。専門知識を持った薬剤師や登録販売者、管理栄養士が、お薬に関するご相談に留まらず、日常生活における健康上の不安にも幅広く対応しています。食事に関する栄養相談や市販薬の提案に加え、必要に応じて医療機関の受診を促すなど、一人ひとりに合わせた健康づくりのお手伝いをしています。

みず漢方堂



“話すことから始める漢方”をモットーに、心・身体・生活の背景から深くお客様を理解することを大切にしています。症状ではなく「人」を診て、漢方のご提案やカウンセリングを実施し、お客様の自然治癒力を養います。

移動販売



施設の暮らしに寄り添い 「楽しみ」を届ける移動販売

障がい者施設や介護施設などを巡回し、利用者様の買い物支援を行っています。商品を手に取り、選び、支払う一連の行動は、リハビリや脳の活性化にもつながっています。温かい触れ合いを大切にし、利用者様の暮らしに楽しみを届けています。

住宅型有料老人ホーム てまり様

月2回の移動販売は、外出が難しい利用者様にとって大切な楽しみのひとときです。自分で選んで買い物ができる喜びが施設での生活に活気を与えています。また、在宅訪問業務との連携により職員の業務負担が軽減され、さらに職員向けの勉強会を通じて、利用者様へのより良いケアにもつながっています。



お客様が内面・外面からキレイで元気になれるよう、化粧品のご提案やお肌のお手入れを行っています。ご自身の手でキレイになれる実践的な美容レッスンも開催。お客様のキレイになりたいという思いをお手伝いします。

LAWSON + MIZ



地域の皆様の健康で便利な毎日を支えるため、薬局とコンビニが一体化した店舗。「健康相談」や「日常の買い物」に気軽に立ち寄れる店づくりを実現しています。いつでも安心して利用できる身近な健康拠点として地域の暮らしを支えています。

健脚習慣スタジオ アリスタ



体力低下が不安なシニア層を対象に、運動の専門家が一人ひとりに合った運動をご提案。自宅でも続けられるプログラムで、無理なく習慣化をサポートします。「歩ける楽しさを、ずっと」を合言葉に、足腰に特化した運動で健康寿命の延伸を目指します。

健康な街づくり



地域住民の行動変容を促す実践塾

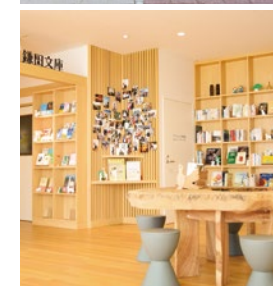
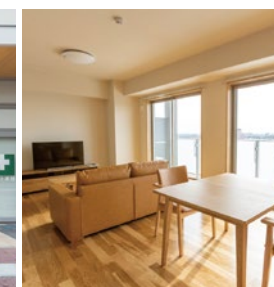
佐賀県の健康長寿日本一を目指し、「鎌田寛の『がんばらない健康長寿実践塾』」を開催しています。当塾では2018年の開塾以来、延べ1,500名以上が参加。諏訪中央病院名誉院長である鎌田寛先生の講演会をはじめ、先生の教えに沿った健康講座を実施しています。料理教室や運動、栄養学、漢方、美容レッスンなど年間約50回の多彩な講座や健康測定などを通じて参加者の行動変容を促しています。地域住民が日々の生活で実践できる健康法を学び、佐賀県の健康寿命延伸に貢献しています。

自治体と連携し、社会課題を解決

「みやき町医療費削減プロジェクト」

一人当たりの医療費が高い水準にある佐賀県。「みやき町医療費削減プロジェクト」にPFS(Pay For Success:成果運動型民間委託契約方式)の考え方を活用し参画。薬局ならではの観点のみやき町の適正服薬を推進しました。その他にも、地域行事への参加や健康情報の発信など自治体と連携して取り組んでいます。

自治体と連携した薬局ならではの活動



高齢者向け複合施設「そいよかね」

「人を想う」「街を想う」「健康を想う」トータルライフケアの複合施設

ウェルビーイングな街づくりを目指し、高齢者向け複合施設「そいよかね」を木原と水ヶ江に開設しています。近隣には医療施設や保育園などがあり、医療・食事・住居・育み・薬・介護・美容・運動を通じて、生涯にわたり安心して暮らせる環境が整っています。住居と商業施設が一体となった「みずがいえ」には温浴施設や食堂、図書館もあり、老若男女が集う交流の場として親しまれています。

©特定非営利活動法人AYA

医療的ケア児等への支援活動



地域で育む、病児・障がい児の豊かな体験

病気や障がいのある子どもたちの挑戦を支援する団体・企業と連携し、子どもたちの可能性を広げる取り組みを行っています。子どもたちとご家族、支援者、地域社会が共に支え合い、誰もが安心して自分らしくイキイキと過ごせる地域を育むことを大切にしながら活動しています。ミズの地域医療ネットワークを活用して、子どもたちやご家族の新たな喜びを共有することで、社員のホスピタリティ精神向上につながっています。



特定非営利活動法人AYA様

これからも映画鑑賞・スポーツ観戦など幅広い活動で連携して、共に支え合える地域社会づくりを目指します！

クリスマスコンサート



感謝の気持ちを音楽に

クリスマスコンサート

お客様に感謝の気持ちを込めて、毎年アルモニア管弦楽団によるクラシックコンサートを開催しています。地域の方々に喜んでいただけるよう、開催にあたっては店舗・本部・部門を超え、会社一丸となって取り組み、最高のコンサートになることを目指しています。

ミズメディカルサポート

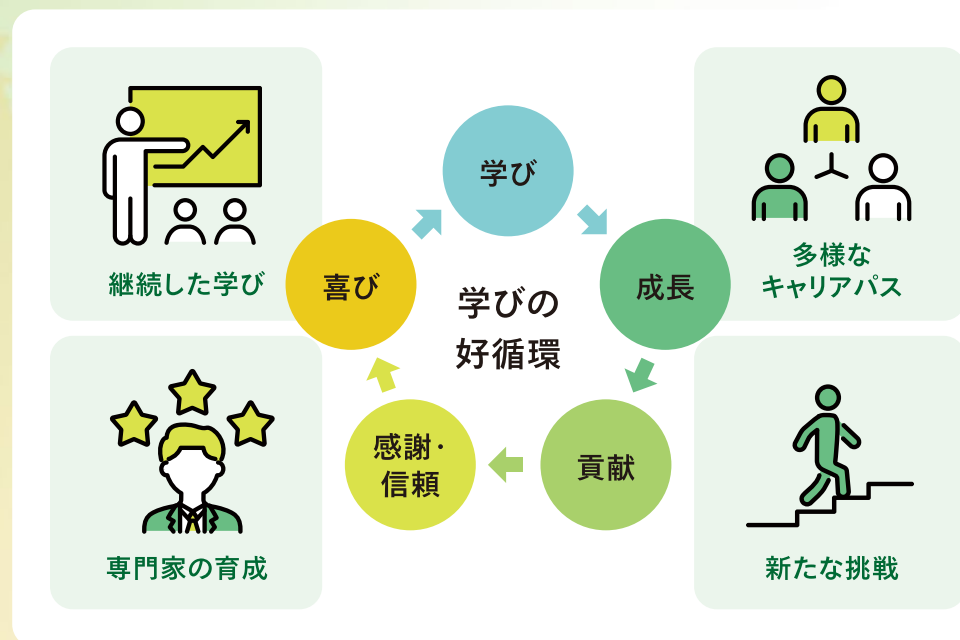


地域医療の未来を共創する、

採用のベストパートナー

九州・関西に特化した医療・福祉関連の人財紹介、採用代行、採用コンサルを展開しています。「社会を支えるエージェント」として、地域医療の未来共創を使命とし、求職者には家族のように、企業にはベストパートナーとして、転職・採用活動を支援します。

土壌となる人づくり



お客様の笑顔が社員の幸せに
ミズが目指す人づくり

ミズが目指す「薬を売らない薬屋」の実現には、「人が“薬”になる」という考え方が根底にあります。私たちは、地域に無くてはならない存在であり続けるために、困難に向き合う強さ、助け合う力を総合した「人間力」を重視し、これをつくりの本質としています。研修を通じた個人の成長支援と、チーム一丸となった目標達成。この学びの好循環こそがミズ独自の企業文化であり、社員一人ひとりの成長と幸せ、お客様への最高の価値提供へと繋がっています。



みず物語

受け継がれる“利他の精神”

「みず物語」は、ミズ創業者・溝上泰弘が社員へ贈る一冊です。「自分のためではなく、人のために」という「利他の精神」を軸に、ミズの経営理念と行動指針をまとめています。人づくり、店づくり、地域づくりの根本精神として、毎朝の読み合わせや研修で活用され、社員が仕事や人生に迷った時のヒントにもなります。社員が理念を自ら考え実践する指針となり、互いを尊重し共に成長する温かな社風を育む土台となっています。

人間力を高める育成



人間力を高め、
社員一人ひとりの人生を豊かにする研修

「人」は「財」^{たから}。働く社員には仕事も人生もより豊かに送って欲しいという想いから、心を高め考え方を学ぶ研修を実施しています。自己肯定感を高めながら、誰もが発言しやすい職場環境について学ぶMIZ Happiness Life(ミズハピ)研修。自分のこれまでとこれからを「仕事」「個人の成長」「家庭」から考え、自分の夢や理想を思い、考えるExcellent Life Program(ELP)研修を行っています。

チーム経営



一人ひとりの成長が、
会社を動かす力になる

チーム経営は、全社員が自ら考え、行動することで物心両面の幸せを実感できる会社風土をつくることを目的に、各チームが自主自立の考え方に沿って生産性向上に取り組む活動です。年に一度、成果発表会を開催し、チームの成果と喜びを全員で共有しています。

社内表彰制度



社員の力が会社の未来を創る
感謝を伝える表彰式を開催

日々の業務に真摯に向き合い、会社や地域に貢献した社員を称えるために社内表彰制度を設けています。専門性を高めた方、勤続年数10年以上の方、地域・会社へ貢献してくれた方、チームで協力し業務改善を通じて業績向上に貢献した方々など。こうした社員の努力を全社全体で認め、感謝を伝える場を設けています。

ジョブチャレンジ制度



「自ら選び、成長する」キャリアを自らデザイン

ジョブチャレンジ制度は、社員がライフスタイルや環境の変化に応じ、募集のある部署への異動を希望できる制度です。多様な働き方を可能にし、現場経験者の本社での活躍など、人財の流動性も促進。社員一人ひとりが、自身のキャリアを主体的にデザインできます。自ら選び、自ら成長する。その挑戦を応援する環境がミズにはあります。

がんプロジェクト



地域医療の未来を支える
「がん専門薬剤師」育成プロジェクト

2人に1人はがんになると言われる時代。自宅で安心してがん治療が続けられるよう、がん・緩和ケアの専門薬局は、今後ますますその役割が求められる存在です。そのためミズでは、がん治療に関する継続的な研修会や宿泊、学会発表などを通じて学び、外来がん治療専門薬剤師の育成を進めています。治療だけでなく、患者様の心の薬になれる人づくりを大切にし、専門性と人間性を磨きながら、地域のがん治療に貢献し続けています。

MPC



地域に根差し、世界に通用する
薬局を目指す合同研究会

MPC(Medical Pharmacies for Community)は、国内トップレベルの地域密着型薬局チェーン合同研究会です。世界に通用する医療薬局を目指し、研究発表会や海外研修を通して薬剤師の専門性を高めています。私たちは、未来の医療を見据え、地域医療貢献のために積極的に活動しています。

想いを同じくする仲間が集い、 喜ばれることを自らの喜びにできる ミズはそんな「幸せな人をつくる会社」です

株式会社ミズ
代表取締役社長
久原 貴朗



社会が大きく変動し、未来への不確実性が増す現代において、私たちは「真の豊かさ」とは何かを問い続けてきました。少子高齢化や医療費の増大といった社会課題が山積する現代、医療・健康分野では、高齢化社会の本格化、ライフスタイルの多様化、デジタル技術の革新という大きな潮流が押し寄せています。これにより、従来の医療のあり方、そして薬局の役割もまた、大きな転換期を迎えています。

過去30年を振り返ってみると、薬局業界は劇的な変貌を遂げました。かつて独立していた薬局は、多様な業態と融合し、大手ドラッグストアの台頭や業界再編が進行しています。規模の経済を追求する大手が市場を席卷する一方で、地域密着型の個人薬局も独自の価値を築いています。このような変革期において、ミズは地域に根差した企業だからこそ、皆様にとって「なくてはならない存在」となるために、挑戦を続けていかなければなりません。調剤薬局に留まらず、地域の健康寿命延伸の一助となることを目指し、多職種連携を進めること。そして、地域密着の企業だからこそできる、きめ細やかなサービスを通じて、地域にとって必要とされる企業になる必要があります。

地域の皆様が心身ともに元気であれば、街は活気に満ち、イベントは賑わい、若い世代の定住や子育て支援にも繋がります。元気な街を目指して、薬局の枠を超えた「健康な街づくり」に貢献し、薬を売らない薬屋として、「ウェルビーイングな街づくり（心身ともに健康で幸福な地域住民が暮らす街づくり）」に貢献したいと思います。

この「健康な街づくり」への揺るぎない志は、創業以来、私たちが掲げる二つの大切な目的に深く根差しています。一つ目は、「地域への貢献」です。溝上薬局から株式会社ミズへと発展させた創業者・溝上泰弘は「売上や利益を追求してはいけません。売上は結果であり、社会や人のお役に立つことを何よりも優先する」といった考え方のもと、事業展開を行ってきました。地域のお客様のお役に立てるようミズならではの価値を追求した結果が、今日のミズを築き上げています。これからも「お役に立てることは何か」を考え、地域の方々から必要とされるミズであり続けたいと願っています。

二つ目は、「社員の物心両面の幸せの実現」です。ミズでは社員の幸福を経営第一の目標としており、社員の幸せを実現することにも力を注いでいます。物質的な豊かさだけでなく、精神的な豊かさも追求し、社員一人ひとりが仕事を通じて自己実現ができる企業でありたい。そして「人に喜ばれる企業」になるために、経営者は社員の幸福を、社員はお客様の幸福をかなえることを第一に考えてほしいと、社員一人ひとりに伝えています。社員の幸福とお客様の幸福が実現できれば、取引先の皆様にも喜んでいただけます。このように私たちミズは全員が「幸福の専門家」になることを目指しています。

会社は人のために存在するのであって、会社のために人が存在するわけではありません。人は、誰かの喜びが自分の喜びと感じられるようになれば、人生はとても豊かになります。喜びは人に与えれば、必ず自分に還ってきます。人を大切にし、人の幸せを最優先する。そんな、「幸せな人をつくる企業」として、私たちは挑戦し続けます。

会社名	株式会社ミズ
代表者	代表取締役社長 久原 貴朗 代表取締役 溝上 泰興
創業年	1910年
資本金	4,000万円
社員数	566名（薬剤師184名）
売上高	124億円（2025年7月期）
取引銀行	佐賀銀行、三井住友銀行、佐賀信用金庫
営業種目	調剤薬局、ドラッグストア、化粧品店、漢方相談薬局、人財紹介事業

本社 〒840-0054 佐賀県佐賀市水ヶ江1丁目1番11号
TEL:0952-22-7974 FAX:0952-22-7950

福岡オフィス 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3丁目19-5博多石川ビル3F
TEL:092-260-3390 FAX:092-260-3391

関連会社 株式会社ミズホールディングス
株式会社漢方みず堂
株式会社ミズメディカルサポート
有限会社ミトク薬局
株式会社九州PFS研究所
株式会社SAGAサンシャインフォレスト
有限会社ミズアンドダテ（コスメ・ガーデンさくら）

<https://www.miz-pharmacy.co.jp>

